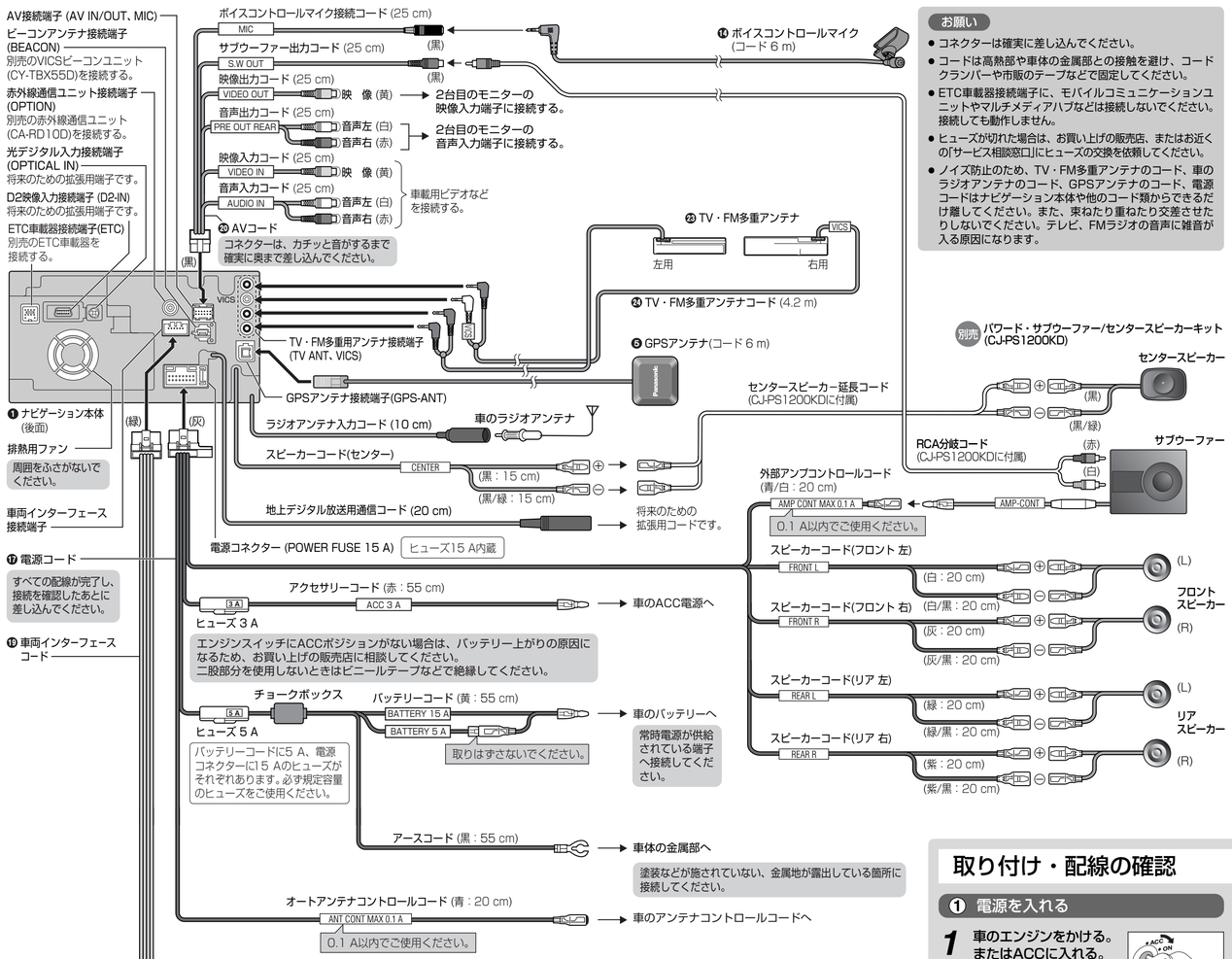
# 配線のしかた



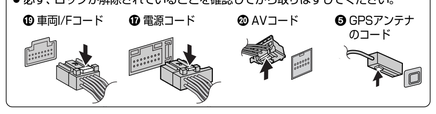

**お願い**

- コネクターは確実に差し込んでください。
- コードは高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランパーや市販のテープなどで固定してください。
- ETC車載器接続端子に、モバイルコミュニケーションユニットやマルチメディアハブなどは接続しないでください。接続しても動作しません。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にヒューズの交換を依頼してください。
- ノイズ防止のため、TV・FM多重アンテナのコード、車のラジオアンテナのコード、GPSアンテナのコード、電源コードはナビゲーション本体や他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。テレビ、FMラジオの音声に雑音が入る原因になります。

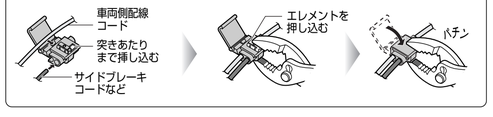
**■ ロック付きコードの取りはずしかた**

矢印の方向に押しながら、取りはずしてください。

- 無理に引っ張ると、破損することがあります。
- 必ず、ロックが解除されていることを確認してから取りはずしてください。




**■ 圧着式コネクターの取り付けかた**

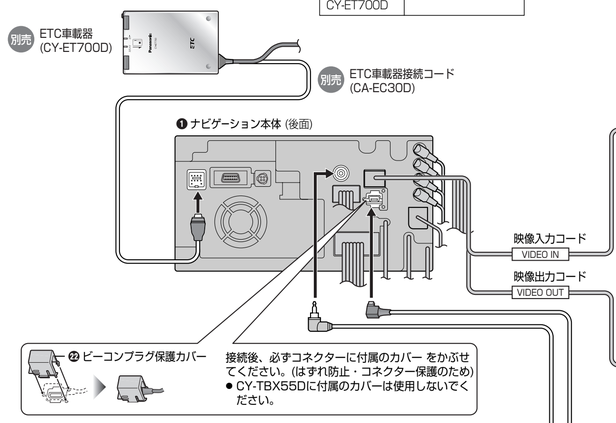



## 別売 ETC車載器　品番：CY-ET700D (例)

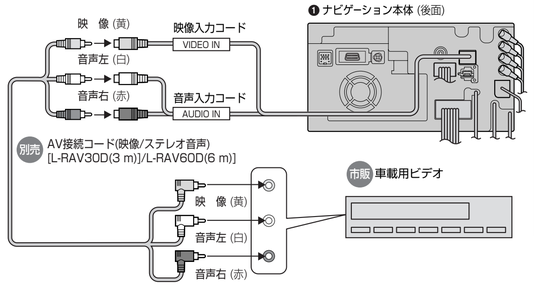
料金所でETC拡大図を表示したり、料金履歴を確認できます。
操作方法については、「ナビ編」をご覧ください。

- ETC車載器の機種によって、対応するETC車載器接続コードは異なります。(☞右表)

| ETC車載器 | ETC車載器接続コード |
|---|---|
| CY-ET100D<br>CY-ET300D | CA-EC20D |
| CY-ET500D<br>CY-ET700D | CA-EC30D |



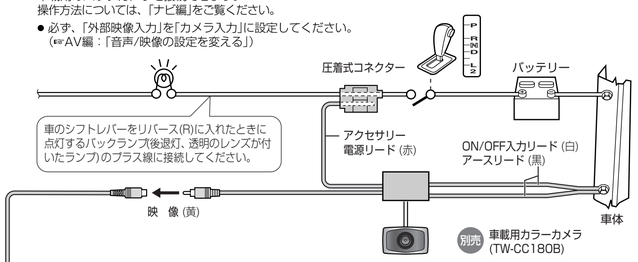

## 市販 車載用ビデオ




## 別売 車載用カメラ　品番：TW-CC180B (例)

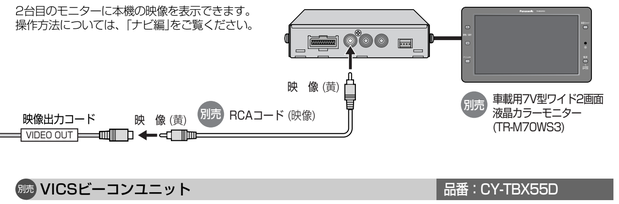
車載用のバックカメラを接続できます。
操作方法については、「ナビ編」をご覧ください。

- 必ず、「外部映像入力」を「カメラ入力」に設定してください。(☞AV編：「音声/映像の設定を変える」)




## 別売 2台目のモニター　品番：TR-M70WS3 (例)

2台目のモニターに本機の映像を表示できます。
操作方法については、「ナビ編」をご覧ください。




## 別売 VICSビーコンユニット　品番：CY-TBX55D

電波/光ビーコンからVICS情報を受信できます。
操作方法については、「ナビ編」をご覧ください。

別売 VICSビーコンユニット (CY-TBX55D)

**お知らせ**

- 電波不透過ガラス装着車両では、電波ビーコンが受信できないことがあります。販売店に相談してください。
- 赤外線反射ガラス装着車両では、光ビーコンが受信できないことがあります。販売店に相談してください。

## 別売 赤外線通信ユニット　品番：CA-RD10D

赤外線通信機能付き携帯電話を使って、iアプリなどから検索した施設情報を送信したり、本機の情報を携帯電話に送信できます。操作方法については、「ナビ編」をご覧ください。

別売 赤外線通信ユニット (CA-RD10D)

# 取り付け・配線の確認

本機を正しく動作させるため、下記の手順で取り付け・配線を確認してください。

## ① 電源を入れる

**1** 車のエンジンをかける。またはACCに入れる。

- ナビゲーション本体の電源が入ります。

**2** 注意事項を確認して、確 認 にタッチする。

- オープニング画面表示後、警告画面が表示されます。
- オープニング画面表示中は、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。

**3** GPS信号（GPS）を受信していることを確認する。

## ② 取付角度設定・車両信号情報・拡張ユニット情報の確認をする

**1** を押す。

- メニュー画面 行き先 が表示されます。

**2** 情報・設定 にタッチする。

- メニュー画面 情報・設定 が表示されます。

**3** システム情報 にタッチする。

**4** 取付角度設定 / 車両信号情報 /

**5** ● 取付角度設定 を設定する。

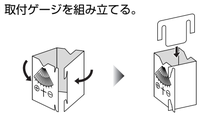
取り付け角度を設定し、決 定 にタッチする。
設定範囲：0度～＋30度（5度ステップ）

**お願い**

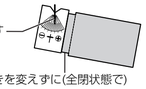
- SALAS(サラス)による、立体駐車場などでの自車位置測位の精度を向上させるため、必ず設定してください。（お買い上げ時は「未設定」となっています。）
- −30度～−5度の範囲には設定しないでください。SALASが正しく動作しません。

**■ 取付角度を測るには**

① 取付ゲージを組み立てる。



② 車体が水平になる場所で、取付ゲージの⊕側をナビゲーション本体の前面に図のようにあて、本体の取付角度を測る。



この部分が示す角度を見る。

モニターの傾きを変えずに(全閉状態で)測ってください。

● 車両信号情報 を確認する。

① 「サイドブレーキ」「GPSアンテナ」「スモールランプ」「リバース」「スピード」「ACC電圧」を確認する。

② パルスリセット にタッチして、「車速パルス」をリセットする。
同じように、「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」もリセットする。

③ 現在地画面を表示させ、平均時速20 km以上で見通しの良い場所をしばらく（60分以上）走行したあと、「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」を確認する。

| | |
|---|---|
| サイドブレーキ | サイドブレーキを引くとON表示に変わりますか？ |
| GPSアンテナ | ON表示になっていますか？ |
| スモールランプ | 車のライトスイッチをONにすると、ON表示に変わりますか？ |
| リバース | チェンジレバーをR（リバース）に入れると、ON表示に変わりますか？ |
| スピード | 自車の速度を表示します。 |
| ACC電圧 | 12 V（11～16 V）になっていますか？ |
| 車速パルス※ | リセットすると「0」になります。走行後、数字が変化していますか？ |
| 学習レベル | リセットすると「レベル1」になります。走行後、数字が変化していますか？(レベル3が最も誤差の少ない状態) |
| ジャイロ角度補正 | リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていますか？ |
| 3Dセンサー補正 | リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていますか？ |

※車から出力される車速パルスに一定の係数（車速補正係数）をかけて距離を算出し、より正確な自車位置を地図画面上に表示させることができます。(全自動距離補正システム)

● 拡張ユニット情報 を確認する。

| | |
|---|---|
| SDメモリーカード | SDメモリーカードを挿入すると、ON表示に変わりますか？ |
| ビーコンユニット※1 | 別売のVICSビーコンユニットを接続している場合、ON表示になっていますか？ |
| ETCユニット※2 | 別売のETC車載器を接続している場合、ON表示になっていますか？ |
| D入力※3 | 別売の地上デジタルチューナーを接続している場合、ON表示になっていますか？ |
| 赤外線ユニット※4 | 別売の赤外線通信ユニットを接続している場合、ON表示になっていますか？ |

※1 CY-TBX55D
※2 CY-ET100D/CY-ET300D/CY-ET500D/CY-ET700D
※3 将来発売予定の地上デジタルチューナーを接続したときに確認します。
※4 CA-RD10D

**お知らせ**

- 次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」をリセットしてください。
  - ・別の車に本機を載せかえた
  - ・違うタイヤに交換した
  - ・タイヤをローテーションした
- 車種によっては、スピードをあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。
- 市街地などで渋滞・停車を頻繁に繰り返すコースや右左折が多いコース、またGPS信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。

**以上で取り付け・配線の確認は終了です。**
不完全な項目があるときは、正しく取り付け・配線されているかを再度確認してください。